



協力=強力



学校だよりNo.73で「協力はかけ算」というお話をしました。仲間一人一人の気持ちが一になった時に相乗効果生まれ、単純な足し算以上のパワーを発揮します。サッカーのワールドカップで、強豪のドイツやスペインに勝利した日本代表チームが、正に良い例ですね。**協力は、強力なパワーを生み出すことがあるから不思議です!**

下の写真は4年生の体育「マット運動」の様子です。先々週から私が指導に当たっているのですが、**一人一人が一生懸命に取り組み、仲間のがんばりを称え合う良い雰囲気があるので、どんどん上達していきます。「なかまとじぶん」のいい風景が見られます。協力し合って取り組む態度やムードが、一人一人の技能の向上を強力に後押ししているのですね。**



ボールを使ったペアのマット運動
コーディネーショントレーニングの効果も

スモールステップで、徐々にレベルアップ!

最終目標は、3学期に行う跳び箱運動で「台上前転」や「首跳ね跳び」(ネック・スプリング)、「頭跳ね跳び」(ヘッド・スプリング)ができるようになることです。器械運動は、“できる” “できない” がはっきりするので、苦手な子にとっては消極的になりがちです。ですから、誰にでもできる技から、知らず知らずのうちに徐々に難易度を上げていくようにして、スモールステップで様々な運動のバリエーションを与えて指導しています。

こちらも協力 = 😊 楽しさ 強力!

14日(水)に、1年生が生活科「秋のおもちゃであそぼう」の授業を行いました。私や先生方が教室を訪れて、どんぐりなどの材料で作った様々な秋のおもちゃコーナーで遊ばせてもらいました。**仲間と協力して作った素敵なおもちゃで楽しむ子どもたちは、まるでお祭り気分のような笑顔を見せていました!**

